THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION 日本 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 JAPAN WEST

理事通信 2025 4

つなげよう地域と世界、YMCA と共に
Connecting Local to the World with YMCA

編集発行 / 西日本区理事事務局

ごあいさつ

『皆さま、お元気ですか！』

最初に、3 月 28 日にミャンマー大地震が発生しました。甚大な被害です。今後のタイ、ミャンマーの YMCA、ワイズ等からの情報を待ちつつ、多くの被災された方々の安寧を祈ります。さて、寒暖を繰り返しながらも、本格的な春の到来は間近、桜満開も目前です。春の訪れと共に活動も盛んになり、各部でも評議会等の開催も多いことかと存じます。また、西日本事業目標の各種献金に各クラブより多大なるご協力を頂き、感謝を申し上げます。ありがとうございました。

3 月 1 日開催の次期会長・主査研修会では、特に初参加の方には大きな学びと刺激の場になった事と思われます。今回は、ビエンチャン YMCA 国際ホテル学校開校への本格的な進捗も共有でき、今後皆さまへ事業への更なるご理解等をお願いしたい次第です。また研修会の一部を西日本区全メンバーも参加できる試みを初めて実施しました。試行段階ではありますが、引き続き有意義な学びの場を検討できればと思います。

16 日には Youth Action 2024 の活動報告会が開催され、10 チームが今日的な社会課題へトライした活動の成果は本当に素晴らしいものでした。想定外の課題に遭遇しながらも、チーム一丸で社会とつながりチャレンジした経験は、活動を通じての社会貢献に加え、メンバーの大きな自己成長と練達を生み出しました。分科会ではプロジェクト継続への展望やワイズへ期待したい事も伺いました。ユースから世界を変えたいとの大きな夢の実現に向け、我々が出来る得る今後の可能性について、引き続き検討していきたいと感じた次第です。

また、19-20 日には能登半島町野町に初めて訪問しました。百聞は一見に如かず、復興は本当にまだまだこれからです。地元の方や復興ボランティアの方との話を通じ、我々団体の災害支援の在り方なども考えさせられました。そんな中、神戸ポートクラブメンバーと一緒に Y カフェのひと時を地域の方にも楽しんでいただきました。

そして、22 日には、昨年台風で延期された待望の西中国部部会が岩国で開催されました。錦川船上懇親会にワイズ花火など、嗜好を凝らしたプログラムでフィナーレを飾るすばらしい部会でした。この一年、随所で盛り上げて頂いた坂田部長の集大成ともいうべき、猪木パフォーマンスで大いに盛り上がりました。この勢いは西日本区大会まで・・(笑)。

さて、4 月 25 日は世界マラリア―デーです。マラリア撲滅に向けた RMB（ロールバックマラリア）運動への支援は、YMI の国際的な取組プログラムです。人間を最も殺めている世界の生物は蛇やワニなどではなく、他でもない蚊なのです。世界では一年に 60 万人程が未だにマラリアで命を落としています。日本では実感しにくい課題へも、是非関心を寄せていただければとおもいます。我々が世界でつながる事で、困難な事でも出来ることが多くあると思います。

いよいよ、今年度も第 4 コーナーに差し掛かりましたが、皆さま、『まだまだ元気ですか？』引き続きポジティブに残り 3 カ月の活動を進めてまいりましょう！

2024-2025 年度　西日本区理事　鵜丹谷 剛

4月の西日本区強調活動

RBM

RBM とマラリア撲滅

西日本区　地域奉仕・環境事業主任　　鳥居　翠

マラリアは、毎年数十万人の命を奪う深刻な感染症です。特に、アフリカの子どもたちにとって命を脅かす脅威となっています。しかし、私自身マラリアという感染症は教科書の中でしか知りませんし、中にはワンちゃんや猫ちゃんの感染症だと思われている方もいらっしゃるのではないでしょうか？恥ずかしながら、私はずっとそうだと思っておりました。

RBMのことを少し調べるだけで各生物がヒトを死に至らしめるランキングにたどり着きダントツの一位が『蚊』であることを知りびっくりしました。

RBMは、1998年にWHO（世界保健機関）、UNICEF（国連児童基金）、UNDP（国連開発計画）、そして世界銀行が共同で設立した取り組みで、マラリアの予防・治療の普及を目指しています。

その活動は、単に医療支援を行うだけではなく、地域社会の教育、医療システムの強化、政府との協力を通じて、マラリアの根本的な撲滅を目指すものです。（もうすでに知っているよ！とおしかりを受けそうですがこんなことすら存じ上げなかったのです）

RBMの活動によって、多くの命が救われてきました。殺虫剤処理された蚊帳（ITNs）の配布や、迅速診断テスト（RDT）の普及、抗マラリア薬の適切な供給などにより、2000年以降、マラリアによる死亡率は劇的に低下しました。特に、妊婦や幼い子どもたちを守るための取り組みは、多くの家庭に希望をもたらしました。

しかし、マラリアとの闘いはまだ終わっていません。気候変動や薬剤耐性の拡大、新たな感染拡大のリスクが、この努力を脅かしています。だからこそ、RBMの取り組みをさらに強化し、世界が一丸となって支援を続けることが必要です。

マラリアは防げる病気です。それなのに、医療が届かないために子どもたちが命を落としている現実を、私たちは決して見過ごしてはなりません。

今一度、RBM献金の大切さを皆様に感じていただきたく思います。たかが『蚊』されど『蚊』です！今年の夏は足の裏をきれいにして、蚊に刺されないように気を付けます。

聖書の小窓「ワイズのファンを」

イエスの活動の開始の模様が記されています。イエスの働きは「教え」「福音を宣べ伝え」「いやす」の３点にまとめられています。集まってきた群衆の地域をみるとその評判は絶大なものだったようです。
こども服メーカーの社長がエッセイを読みました。社員には「あなたのファンをつくりなさい」と言うそうです。また「働く本人の自覚さえあれば、ノルマやマニュアルは不要です。サービス産業というのは人がすべてであり、人を管理するというのは不可能です」とも書いてありました。さらに「大切なのは内面、つまり心です。せっかくこどもに関わる仕事をしているのだから、内面を大事にしたい。『あなたのアドバイスをうけて買いたい』と言われる社員になればいいのです」と。つまり自分のファンをつくるのがサービス業の基本ということでしょうか。ファンをどうやってつくっていくかが課題です。
ワイズ活動も「神様のサービス業」だと思います。イエスはファンをたくさん持っておられました。私たちワイズメンも「あなたからワイズのことを聞きたいと」思われる存在でありたです。たくさんのファンをつくって、さらに活動が広がっていくことを願っています。すでにワイズファンはいっぱいおられるでしょう。

西日本区チャプレン　立野 泰博

井出浩ワイズ、エルマークロウ賞受賞祝賀会
神戸ワイズメンズクラブ創立９５周年
神戸メネットクラブ６０周年記念

７０名近い方々が、小雪舞い散る神戸の御影にご参集くださり、井出浩ワイズはじめ神戸クラブの会員に祝福を与えてくださいました。
５年前、９０周年の２月２２日はコロナウイルスが日本で拡散する少し前。心配していましたが、多くの方々が欠席なく来てくださいました。でも主催者側は、潜伏期間と言われた１週間を過ぎるまで冷や冷やでした。
３０年前の神戸は大震災１か月後。８０年前は終戦の半年前。どんな時代にあっても、友情と奉仕が継続されていただろうと推察します。
今回も遠くは熊本から、東京、名古屋からもお越しくださいました。米子クラブの方々は米子道が大雪で通行止めのなか、一番乗りでお越しくださいました。
神戸クラブメンバー、とくに井出直前部長は胸いっぱい。
西日本区、六甲部の皆様の友情とご支援、温かな言葉と笑顔に感謝、感激あふれるひとときでした。ほんとうにありがとうございました。
また皆様と６月に、西日本区大会で、お目にかかることを楽しみにしています。

京都エイブルワイズメンズクラブ 35 周年記念例会

2025 年 2 月 22 日 35 周年記念例会を京都ホテルオークラで宇治市長様、YMCA 理事長様、西日本区役員様、IBC・DBC 締結クラブ様、支援先の施設長様、京都部役員、ワイズメンの皆様の 175 名で終えられたことに厚く御礼申し上げます。

エイブルクラブは１９９０年 5 月に京都キャピタルクラブのスポンサーによりチャーターして 35 年目の節目の年に３０名のメンバーで開催することを目標として決意し、その目標が当日の入会式で達成する事ができました。周年例会、事業を行うことで在籍メンバーが一つになれたことが感無量です。、

設立当時は 50 名近いメンバーで京都府南部宇治エリアを拠点に、宇治市社会福祉協議会の会員となり地域奉仕事業に力を注いで活動しておりました。20 年前に京都東稜クラブをチャーターしてのちメンバーの減少が続きコロナ前は 14 名まで減少すると共に平均年齢も７０歳となり、存続をも考えました。そんな時 40 歳代の山根弘丈 Ys, 少しして荻野貴史 Ys, 中川泰人 Ys が入会してくれました。その３名と４人で 2022 年の西日本区大会（熊本）に参加しました。その際に大会の盛り上がりと、京都部の元気に感動して、帰った後、35 周年記念例会をやりましょう！その時は 30 名にしょうと宣言してくれました。早速、彼等の友人、知人。先輩、後輩・・・とにかく動いてくれました。それで 2023 年に 8 名、2024 年に 5 名 ,2025 年 2 月の当日に 4 名と 17 名の増員に尽力してくれました。京都エイブルワイズメンズクラブの救世主です。

40 歳代のメンバーが７５％を占めるクラブとして「覚醒エイブル」が現実になりました。しかしながらワイズ活動を理解し、ワイズライフとして定着するのには、根気よく接することとメンバー間の親睦が何よりだと思っております。この時にクラブの会長を務められていることに感謝です。

京都エイブルクラブ 35 期会長　上澤正廣

メネット委員会報告

西日本区のメネット会の状況は？

メネット委員会代表
大野智恵

① 部内にメネット委員会等の組織がありますか

一つの部だけがメネット委員会を設置
３年間継続して活動してきた「絵本プロジェクト」と「ベルマークを集めて YMCA 支援」を、次期から Y サ・ユース事業に移管し、メネット委員会は協力する

② 部内にメネット会のあるクラブはありますか　(西日本区７1クラブ中18クラブ)

九州部（14 クラブ）のうち約半分のクラブにメネット会がある
京都部は部独自のアンケートを実施　18 クラブ中メネット会があるのは３クラブ
中部（5 クラブ）、中西部（6 クラブ）には２クラブずつメネット会がある
びわこ部（6 クラブ）、阪和部（7 クラブ）、六甲部（7 クラブ）、西中国部（５クラブ）に１クラブずつメネット会がある
瀬戸山陰部（4 クラブ）にはメネット会のあるクラブはない

③ メネット会の活動はどのようなものですか

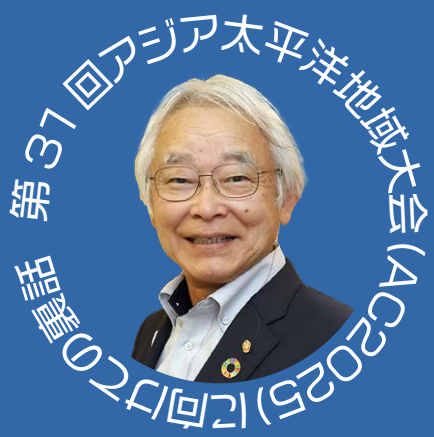
・メンと共にクラブ活動参加　・メンのサポート　・クラブ例会や部会等への参加
・メネット親睦会の開催　・メネット例会開催・メネット国際プロジェクト等への協力献金
・メネット LINE を活用しての情報共有　・留学生支援　・YMCA 活動支援
・ハッピーアワーの計画　・ブリテンへのメネットニュース寄稿
・社会福祉法人はボランティア団体への支援　・ファンド事業
・ファミリークリスマスの運営　・女性メンとの協働でクラブ行事の準備

④「メネット」に関するご意見・要望

今後の西日本区メネット委員会について検討が必要
メネット活動は地域奉仕事業に統合されるのがよい
時代の変化に伴い従来型のメネット活動の継承は難しいと考えられる
メネットに参加まで促すことは今後難しいと考える　無理に引っ張り出す必要はない
メネット会を立ち上げる余力はないし必要とも思わない
各クラブ単位で活動内容をすべきで良い　クラブ内でも親睦の場を企画したい
年に一度はメネットで集える機会を作ってほしい
メネットプロジェクトはなくなったが、ワイズで知り合った仲間として１年に一度は会う機会を考えたい
メネット会がないクラブのメネットにも情報交換できる場の提供などメネット活動をサポートしてほしい
メネットの活動をもっと知ってほしい

＝調査にご協力いただきありがとうございました！＝

～メネットもワイズライフを楽しみましょう！～



AC2025 実行委員長
田上 正（熊本むさしクラブ）

第31回アジア太平洋地域大会（AC2025）に向けての裏話　3月

第 31 回アジア太平洋地域大会の登録料が 45,000 円もするのか ！？
高い！とのご意見を賜っている。
ホテル晩餐会食事代の 15,000 円が 2 回分とホテル会場費、熊本城ホールの 3 日間借用代、エクスカーション補助、大会パンフレットや冊子の印刷代、大会までのアピール隊への補助などなど、支出を抑えてもこの物価高で予算が膨らんでいく。
主催者側もため息が出る。比較にはならないが、1 日開催の西日本区大会は早割で 21,000 円であり、2日にすれば 42,000 円。直前登録では 23,000 円なので、その 2 倍は 46,000 円。どちらにしても参加費を積み立てねばと思う。
「AC2025 参加は、外国まで行かずに世界各国のワイズメンとの交流ができる。しかも、熊本で堪能できるのである。これこそが、AC2025参加最大のメリットである！」と、強く思う私なのです。
皆さま！「来なっせ　熊本！」

新入会

あたらしい
仲間を紹介します。

理事通信３月号におきまして
内容に誤りがございましたので、再掲載しております。

京都部

入会日：2025/2/26
京都パレス
伊藤　剛

入会日：2025/2/26
京都パレス
熊野 りん

入会日：2025/2/26
京都パレス
守本 一平

入会日：2025/3/1
京都ウエスト
髙井　龍貴

入会日：2025/3/12
京都パレス
永井 晴之

入会日：2025/3/1
京都ウエスト
久保田 正紀

入会日：2025/3/27
京都 ZERO
牧草 大輔

びわこ部

入会日：2025/3/13
長浜
馬渕 員也

入会日：2025/3/13
高島
三科 仁昭

入会日：2025/3/15
近江八幡
西　哲男

九州部

入会日：2025/3/18
熊本むさし
三宮 凡子

入会日：2025/3/18
熊本むさし
森　隆幸

中西部

入会日：2025/3/27
大阪センテニアル
三浦 直之

YMCA 同盟通信

西日本区担当主事　有田征彦

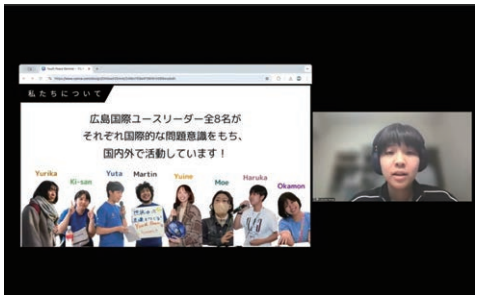
■つながりつづける未来へ～Y's×SDGs Youth Action 2024～

Y's×SDGs Youth Action はワイズメンズクラブ（両区）と YMCA とが協働して取り組む事業です。SDGs の定める地域課題解決に向けたユースの皆さんの活動に助成金（各 20 万円まで）を提供しています。審査のうえで、選ばれたユースグループが実施する活動に対して、その地域のワイズメンや YMCA スタッフが伴走し、地域の課題解決に向けた活動を共に推進します。

2022 年度に初めて開催し今回が 2 回目となりました Y's×SDGs Youth Action 事業では 2024 年 5 月～ 12 月までの 8 ヶ月間、企画プレゼンテーション大会を経て選考された 10 チームが活動をしてきました。選考された 10 チーム中、8 チームが地域の YMCA のユースリーダーのチームでした。その内容は YMCA らしく、支援を必要とする子どもたちや青少年の居場所作りというテーマを掲げるチームが多い中、平和や人権、そして災害支援に対してストレートに取り組むチーム、また落書き消しや衣類の物々交換などユニークな企画もあり各チーム特色を出しての活動でした。

先日（2025 年 3 月 16 日）オンラインにて活動報告会が行われました。全国から 36 クラブ、55 名のワイズメンご参加いただきました。（YMCA スタッフ、チーム関係者を除く）西日本地区からは YMCA せとうち、広島 YMCA、熊本 YMCA のユースリーダーたちが報告を行いました。

YMCA せとうちの落書き消去活動にはユースリーダー、YMCA スタッフに加え、西日本区の各地域から多くのワイズメンの参加があり笑顔で活動した動画などが紹介されました。昨年、YMCA と関係の深い被団協がノーベル平和賞を受賞しましたが、世界各地では未だ争いが絶えません。改めて広島 YMCA のリーダーたちの平和に対する活動の意味を考えさせられました。熊本 YMCA では不登校などの支援が必要な子どもたちの居場所となる毎月の野外活動にワイズメンが寄り添っている姿も見られました。



Youth Action 事業では活動期間も限られており、その中で各地域の課題が全て解決する訳もありません。また、多くは学生生活を送りながらの活動でしたので予定した活動を満足にできなかったチームもあったのだろうと思います。しかし、結果はともかく彼らなりに自分たちが掲げたテーマに対して真剣に考え、取り組んだ姿勢は見て取れたのではないかと思います。活動期間は終了しましたが、3 チームのリーダーたちはこれからも活動を続けていきます。Youth Action 事業で“みつかった”各地のワイズメンとユースリーダーが**“つながり”**続け、そしてお互いが**“よくなっていく”**ことを願わずにはいられません。

2025 年 3 月 6 日

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
2024-2025 年度 代議員各位

ワイズメンズクラブ国際協会
西日本区理事　鵜丹谷　剛

2024-2025 年度　西日本区年次代議員会開催公告

西日本区定款第 6 条第 6 項に基づき、下記要領の通り、2024-2025 年度代西日本区年次代議員会の開催を公告いたします。

記

1. 開催日時　2025 年 6 月 14 日（土）10：00～11：30

2. 開催場所　ANA クラウンプラザホテル神戸
兵庫県神戸市中央区北野町 1 丁目

3 .代議員会に議案を出される場合は、 別紙の代議員会議案提出書にご記入の上、**4 月 1 0 日（土）までに以下の送付先まで E-mai1 添付**、郵送、のいずれかによりご提出下さい。
※出来る限り E-mail でのご提出をお願い致します。
※議案等の提出先は西日本区理事ですが、事務の都合上、送付先は以下の通りと致します。

4. 5 月 16 日（金）までに代議員の皆様へ議案書・出欠返信用はがき招集状を送付いたします。

5. 当日は時間厳守でお願いいたします。出席されました代議員の皆様には、旅費支給施行細則（1）⑨の規定により、西日本区大会に同時に開催される代議員会の出席者の旅費は往復実費の半額を補助します。

6. 本公告は西日本区ホームページにも掲載いたします。

以上

■議案書の送付先

〒603-8404　京都市北区大宮中林町 68-1
ワイズメンズクラブ国際協会　西日本区書記　今西宏樹
E-mail: 西日本区書記　今西宏樹　　imanishi@idumi-s.com

ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせ下さい。
西日本区書記　今西宏樹（京都トップス）までお問い合わせください

2025 年 3 月 10 日

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
クラブ会長　各位

ワイズメンズクラブ国際協会
西日本区次期理事　中井　信一(奈良)
西日本区次期書記　河合　博之(京都トップス)

2025-2026 年度　西日本区

HANDBOOK&MEMBERSHIP ROSTER の発行について

日頃のワイズダムへのご奉仕に感謝申し上げます。

さて、「2025～2026 年度 西日本区 HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER」を下記の日程で準備したく、2024～2025 年度の資料をもとに作成しましたコピーをお届けしますので、2025～2026 年度の原稿提出をお願いいたします。

この名簿は次年度のものですが、原稿・校正ともクラブ内での処理はすべて現会長の責任で行ってください。

指定の返送期日に遅れますと全てのクラブに迷惑が掛かります。 必ず締切り期日を守ってくださいますようお願いします。

原稿の返送は㈱三浦印刷所へお願いします。

なお、不明な点は　河合博之　西日本区次期書記（京都トップス）

携帯：090-3896-0314　E-mail：　kawai-kay@mbr.nifty.com にお問い合せください。

以　上

三浦印刷所作業スケジュール

原稿受取：クラブ会長 → 三浦印刷所へ　4 月末日必着
校正発送：三浦印刷所 → クラブ会長へ　5 月末日
校正受取：クラブ会長 → 三浦印刷所へ　6 月 15 日必着
納品予定：8 月初旬

同封書類

2024～2025 年度 ROSTER コピー　B4
新入会員・データ訂正用記入用紙　A3
クラブ役員 記入用紙　A4
2025～2026 年度 ROSTER 申し込み用紙　A4
校正原稿返送用封筒（株式会社三浦印刷所宛）

アジア太平洋地域ショートビデオコンテスト

はじめに

ワイズダムの存在感を高め、ワイズムーブメントへの興味を喚起するため、当エリアはショートビデオコンペティションの開催を発表します。このコンペティションはアジア太平洋地域の全てのクラブメンバー、非メンバー、若い才能を対象としています。
私たちの目標は、創造性、コラボレーション、革新性を育み、エリア内のコミュニティ・プロジェクトや多様な才能を紹介するプラットフォームを提供することです。このイニシアチブは、インパクトのあるストーリーの共有を促すだけでなく、エリア内外の貴重なつながりや関係を促進するものです。

コンペティションのテーマとカテゴリー

コンペティションのテーマは「**Make A Great Impact**」（大きなインパクトを起こそう）です。

カテゴリー A -
コミュニティ・プロジェクトのためのビデオ（3 分以内）
ユース＆ワイズメネットを含む YMI クラブが実施するコミュニティプロジェクト（他団体とのパートナーシップも可）のハイライトビデオ。

カテゴリー B -
自由制作ビデオ（1 分以内）

カテゴリー A - コミュニティ・プロジェクト

優勝　400 米ドル
準優勝 300 米ドル
準優勝 200 米ドル
優秀賞（5 名）100 米ドル

カテゴリー B - 自由制作

優勝 賞金 120 米ドル
準優勝 賞金 100 米ドル
準優勝 賞金 80 米ドル

スケジュール
★応募締め切りを 2025 年 5 月 31 日まで延長決定！

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください

東日本・西日本区担当
小渕 直一（大阪西クラブ）E-mail：naokoro23@gmail.com

周年例会

2024年12月7日 東広島ワイズメンズクラブ 刊

3人でもできる

東広島クラブ30周年記念例会

日　時　2025/ 4/19（土） 14:00～

会　場　広島ＹＭＣＡ（広島市中区八丁堀7-11）

参加費　12,000円

首提げ名札ケースを
ご持参ください。

最優秀クラブ賞の盾と賞状

2024年6月8日の西日本区大会

記念シンポジウム

テーマ
「東広島にそよぐ異文化の風」

シンポジスト
金 子禕(キン コイ)さん(中国)
アヌニワッタ タナチャットさん(タイ)
いずれも、
広島大学人間社会学研究科博士課程 大学院生

金 子禕(キン コイ)さん

アヌニワッタ タナチャットさん

東広島市教育長が臨席されます。

この東広島クラブ30周年記念例会には、以下にご紹介の日本ＹＭＣＡ刊『ウォーターセーフティハンドブック』の寄贈先である東広島市教育委員会から、教育長が臨席されます。

東広島クラブのご紹介

東広島クラブは、メンバー３人(ワ イズメン2名と担当主事)の弱小クラブ です。でも、「３人でもできる」を合言葉に精励しています。

特に地域奉仕では、二十余年の歴史を持つ「東広島市全小学校の１年生児童への、日本ＹＭＣＡ刊『ウォーターセーフティハンドブック』の無償配付」、市民向け「大人のためのバードウォッチング入門」開催を継続しており、2024年6月8日の西日本区大会で「環境・地域奉仕の部」の最優秀クラブ賞を受賞しました。

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

東広島ワイズメンズクラブ

Chartered April 16, 1995

〒739-0043　東広島市西条西本町28-6 サンスクエア4F
東広島ＹＭＣＡ内

The Y's Men's Club

INTERNATIONAL

京都ウェルクラブ
20 周年記念例会

日　時/2025 年 5 月 24 日（土）
受付：15 時 30 分開始
開宴：16 時 30 分
会　場/ウェスティン都ホテル京都
登録費/13,000 円

京都動物愛護センター
マスコットキャラクター

of
Kyoto Well
Since 25, June, 2005

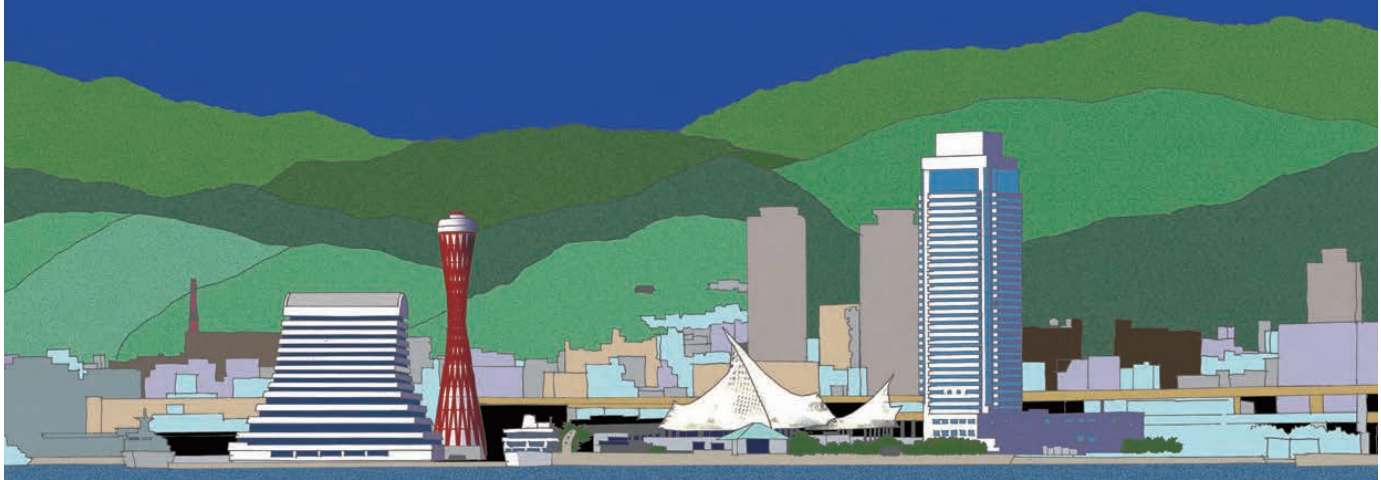
おかげさまで 20 年『温新知故』

～　深めあい　助けあい　高めあい　愛いっぱいのウェルクラブ　～

第２８回 西日本区大会

ワイズメンズクラブ国際協会
第 28 回
西日本区大会

Challenge for Change
BE Y's IN KOBE



2025
6.14 sat.

SMILE. IMPACT. CONNECT.

会場 ANA クラウンプラザホテル神戸

ホストクラブ： 神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ

ワイズメンズクラブ国際協会
第 28 回 西日本区大会

実行委員会便り

登録委員会より

第 28 回西日本区大会の参加登録申込みは

2 月 1 日(土) から受付開始しております！

各クラブにおいて、本大会の周知と勧誘をどうぞ宜しくお願いします。

【開催日・場所】

2025 年 6 月 13 日（金）
前夜祭 神戸ポートピアホテル『GOCOCU』
親睦ゴルフコンペ 芦屋カンツリー倶楽部

2025 年 6 月 14 日（土）
本大会 ANA クラウンプラザホテル神戸

内容の充実したスマートな大会を低コストで
実現するために、今回はなるべく外部委託ではなく、
自分たちで工夫してやろうと計画しました。
参加登録は、各クラブで取りまとめていただく事に
なりますが、何卒ご理解とご協力をよろしく
お願い致します。

第 28 回西日本区大会（開催地：神戸）の登録について
〈リマインドでのご案内です〉

第 1 次の登録受付は 4 月 7 日までです。
申込表（エクセル）の送付漏れはございませんでしょうか！！

参加登録申込みは、**各クラブ単位で取りまとめのうえ**
登録フォーム（大会申込エクセル）に必要事項を記入して
メールにて大会実行委員会の登録担当アドレスにお送りください。

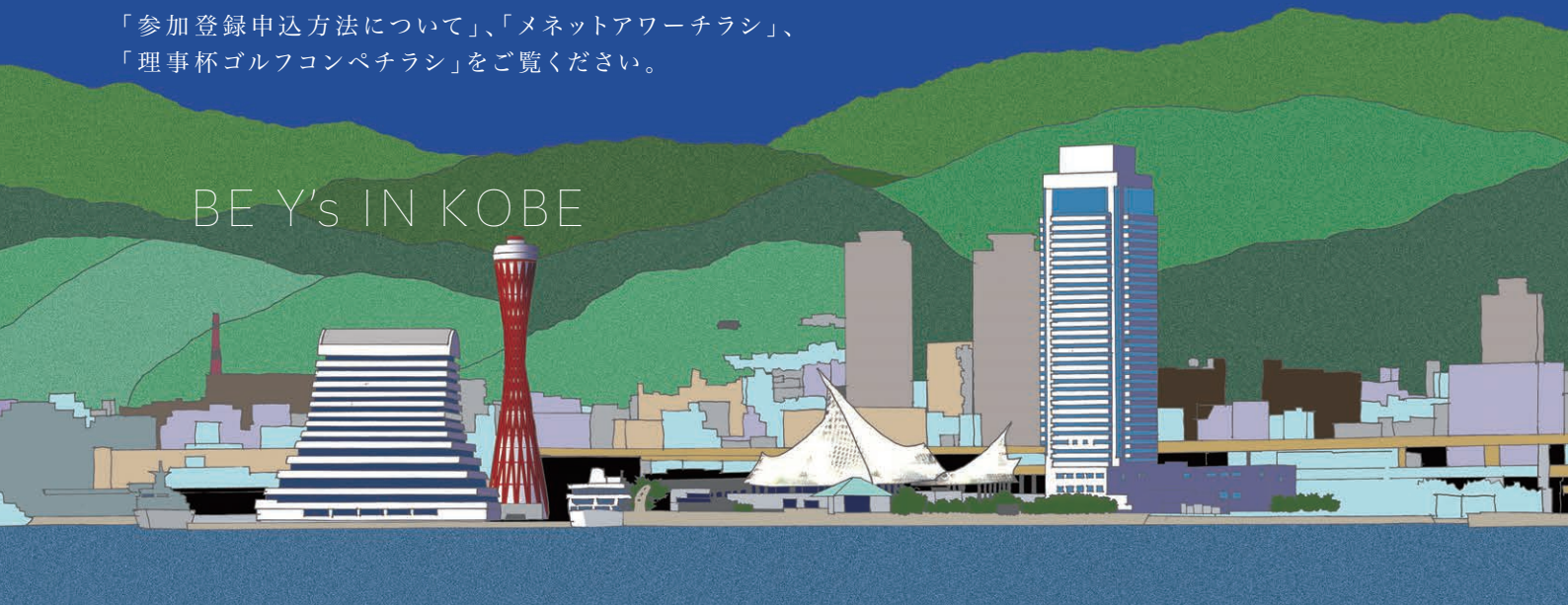
★宿泊のお手配は「各自にて」お願いいたします。

登録料は受付期間によって異なります。早めのご登録宜しくお願い致します。
第 1 次：2 月 1 日～ 4 月 7 日：21,000 円
第 2 次：4 月 8 日～ 6 月 7 日：22,000 円
直　前：6 月 8 日～当　日　：23,000 円

なお、第 2 次申込用のエクセル表は 4 月上旬に各クラブへ送付させていただきます。
宜しくお願い致します。

西日本区大会登録委員会 メールアドレス：toroku2025nishinihonku@gmail.com

次ページ以降、本大会についての各種ご案内「西日本区大会ご案内」、
「参加登録申込方法について」、「メネットアワーチラシ」、
「理事杯ゴルフコンペチラシ」をご覧ください。



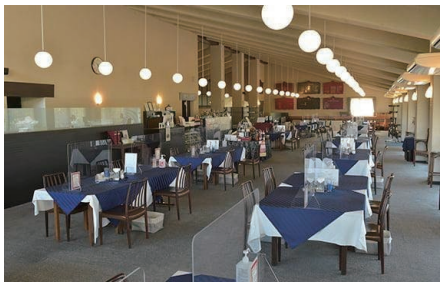
第２８回 西日本区大会　ゴルフコンペ

西日本区理事杯ゴルフコンペ

日　時：2025年6月13日（金）AM 9:00～
場　所：芦屋カンツリークラブ
　　芦屋市奥山1ー25（TEL0797－31ー0501）

プレイ費：16.570円（キャデー付き）
参加費：1.000円
表彰式：ポートピアホテル「GOCOCU」前夜祭にて

ゴルフコンペ担当：六甲部　芦屋クラブ



理事杯ゴルフコンペは名門の芦屋カンツリークラブで開催いたします。
プレイ費（キャディ付き）：16,570 円、参加費：1,000 円と格安で設定できましたので
奮ってご参加ください。なお、プレイ費の支払いは直接ゴルフ場へ各自でお願いします。

倶楽部概要 - 芦屋カンツリー倶楽部
https://www.ashiya-cc.or.jp/overview/#overview

・ドレスコード：ブレザー着用・フロントは脱帽

ワイズメンズクラブ　第28回西日本区大会

メネットアワーのご案内

演題 「住まいは人権」

～ハウジングファーストから始まる女性の回復支援～

2025年6月14日（土）10：00～11：30

ANAクラウンプラザホテル神戸　ジャスミンの間

登録料2,000円（お弁当代含む）

講師紹介

正井 禮子（まさい れいこ）氏

認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」(代表理事)

女性や子どもの支援活動を行っている社会起業家・活動家。
神戸大学卒業後、日本航空勤務を経て、1992年女性の人権を守り、男女平等社会の実現を目標に、団体「ウィメンズネット・こうべ」を設立。

1995年1月阪神淡路大震災では被災者支援活動を行い、同年3月「女性のための電話相談」を始め「災害と女性」のHPで情報発信を続ける。
2007年3月20日に、認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」と認定される
2011年の東日本震災では「東日本大震災女性支援ネットワーク」を立ち上げ、活動の幅を広げる。

- 2018年度　「Champion of Change Japan Award」受賞
- 2024年2月　関西財界セミナー賞2024「輝く女性賞」受賞
- 2024年5月　「第７８回神戸新聞平和賞」受賞
- 2024年6月　「六甲ウィメンズハウス」オープン

メネット活動の共有と親睦・交流も計画しています

西日本区メネット委員会代表　大野智恵（神戸ポートクラブ）

ワイズメンズクラブ国際協会
第 28 回
西日本区大会

Challenge for Change
BE Y's IN KOBE

2025
6.13 fri.

BE HAWAII
Welcome party

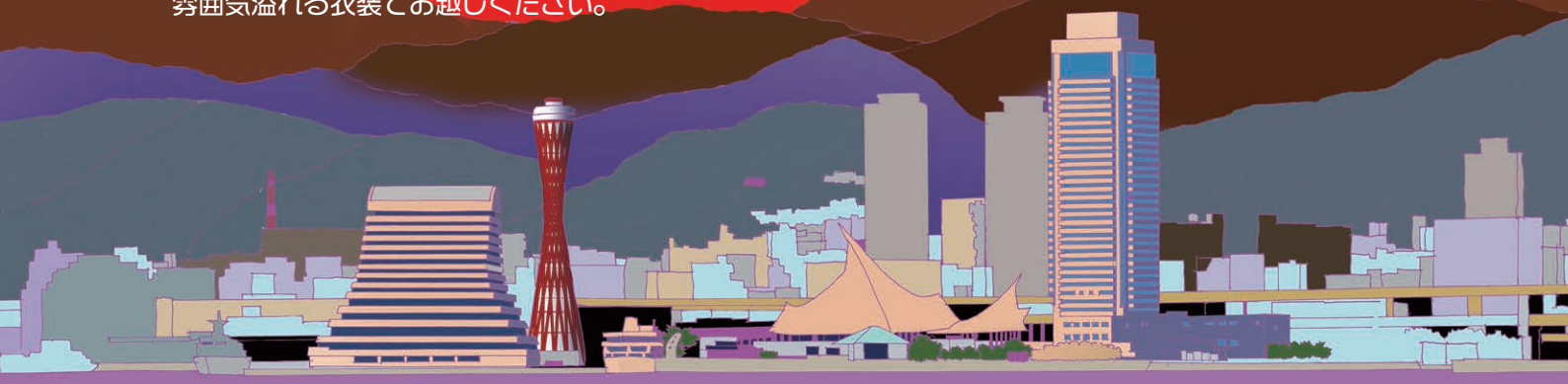
Cocktail time & Fellowship hour : 17:30 ～ 18:30
The event starts at 18:30

charge : 12000 yen.

■ 会場

GOCOCU（神戸ポートピアホテル本館 30F）
神戸ポートピアホテル
神戸市中央区港島中町 6 丁目 10-1

■ドレスコード：カジュアル
※お持ちの方は、アロハシャツ、ムームーなど
雰囲気溢れる衣装でお越しください。



SMILE. IMPACT.CONNECT

ホストクラブ： 神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ

理事通信 4月号お知らせ

4-1 西日本区大会登録開始のお知らせ（第１次受付締切）

6 月 14 日神戸にて開催の第 28 回西日本区大会の登録が 2 月 1 日より開始しています。
4 月 7 日第一次締め切りとなっておりますので、是非、早期登録期限内でのご登録をくださいますよう、
よろしくお願いいたします。
登録申込を送付いただく最終日となっております（振込完了日ではございません）。

4-2 アジア太平洋地域大会登録開始のお知らせ（再案内）

8 月 1-3 日熊本にて開催の第 31 回アジア太平洋地域大会 (AC2025) の登録は 2 月 1 日より
開始しています。アジア太平洋地域大会のホームページから登録をお願いいたします。
AC2025 ホームページ　https://www.asp-kumamoto.com
西日本区ホームページにもリンクが設定されていますので、ご覧ください。

4-3 Y's×SDGs Youth Action 2024 報告会の Youtube 動画配信のお知らせ

3 月 16 日に開催されました Y's×SDGs Youth Action 2024 の報告会 (ZOOM) の
Youtube 動画を以下 URL よりご覧いただけますので、是非ご覧ください。
Y's×SDGs Youth Action2024
（https://sites.google.com/japanymca.org/youth-action2022/ ホーム）
※サイト内の左側にある各活動チーム名をクリックいただくと、今までの活動経過報告があり、
その一番下方部に報告会の Youtube 動画が掲載されています。

4-4　IYC 報告会の You tube 動画配信のお知らせ

2 月 18 日に開催されました IYC2024(11 月ドバイ開催) 報告会 (ZOOM) の Youtube 動画を
以下 URL よりご覧いただけますので、是非ご覧ください。
https://youtu.be/qt8P5TAOnew　（※閲覧期限は 2024 年 5 月末となります。）

4-5　2025-2026 年度西日本 HANDBOOK&ROSTER 発行について

次年度ロースターの準備に向け、各クラブへ原稿を送付済です。原稿校正を実施頂いた上で、
期日までにご返送をいただけますようお願いいたします。
（詳細は理事通信内別紙、代議員会開催公告の次頁をご参照ください）。

理事通信 2025 4　編集後記

3 月は 1 日から次期会長･主査研修会が開催され、いよいよ次期の動きも活発になってまいりました。
また、2 月開催でしたが神戸クラブの井出ワイズエルマークロウ賞受賞お祝いとエイブルクラブ 35
周年記念例会が同日に開催され、寄稿が届いております。
そして、3 月 22 日には、台風で延期になっていた西中国部会も無事開催されました。当日は雲一つ
ない晴天の中での開催となり、錦帯橋での屋台船に乗りながらの花火は最高でした。また、改めて
部会報告を掲載予定です。楽しみにお待ちください。

西日本区理事事務局 事務局長
馬場 昭宏
今西▶ imanishi@idumi-s.com　馬場▶ aki_banba@e-shoei.com